

つながる

いま改めて考えてみる。
人と人がつながるといふこと
の想像と創造

福祉ではたらく若者たちがどんどん職場を離れていく。
若者たちが福祉現場ではたらくことを選ばない。

私たちのネットワークは、この2つの問いに糸口を見つけるべく、
「なんでだろう」とアンケート調査をやってみて考えてみて、
いろいろな集まりや学びの場を設けることを3年前からやってみて、少しだけそれが見えた気がします。
そのひとつが、皆さんの「ひととひととのつながり」をつくること。
もうひとつは、わたしたちの仕事は想像や創造することに富んだ世界であること。
そのことを改めて考えてみて、つながりをつくるランチの場をつくってみて、
それをいろいろな立場の方々からエールをもらってみよう。
そんな想いから、ささやかながら企画してみたところです。

テーマ 10:00 主催者あいさつ 高田久(北海道保健福祉部長)

10:15 基調講演:村木厚子氏 「人と人がつながるといふことの想像と創造」
(厚生労働省事務次官) 若手福祉従事者が想像し、創造していく新たな世界とは?

11:30 ランチミーティング 「つながりのつながり。みんなつながるランチタイム」
コーディネーター:河内崇典氏 (特定非営利活動法人み・らいず・大阪府)

13:00 講演:佐々木大輔氏 「つながりながら、続けてきたことを振り返り、また
(札幌コレクション実行委員長) 走り出してみる。札幌コレクションから見える景色」

14:20 シンポジウム 「いろんな立場から考えてみる。
若者が想像し、創造する新たな世界とは？」

厚生労働省の若手と
現場の若手が
本音で語り合います。

- ・吉田昌司氏 厚生労働省老健局振興課 課長補佐
- ・吉田拓野氏 厚生労働省障害福祉部障害福祉課 課長補佐
- ・大原裕介氏 社会福祉法人ゆうゆう理事長
- ・三谷真理氏 医療法人大庚会訪問事業統括マネージャー

お問合せ お申込み 定員250名 申込み締切/8月24日(土)
※先着順で受付しますので、お早めにお申込みください。

事務局 TEL 0133-22-2896
E-mail : snw@hoku-iryo-u.ac.jp

ご所属・お名前・連絡先の3点を明記し、ご連絡ください。

若手と銘打っていますが、
福祉事業に興味ある
すべての方の
ご参加をお待ちしています。

講師紹介

基調講演



厚生労働省事務次官 村木厚子氏
1955年高知県出身。78年高知大卒、旧労働省へ。厚生労働省4人目の女性局長として、2008年に雇用均等・児童家庭局長を務めた後、内閣府政策統括官(共生社会政策担当)、厚生労働省社会・援護局長を歴任し、13年7月厚生労働省事務次官に就任。16年ぶりの女性次官として話題に。冤罪により収監された経験も持つ。障がい者問題を自身のライフワークと述べ、取り組む。まじめな仕事ぶりでも知られる。

ランチミーティング コーディネーター



特定非営利活動法人み・らいず代表
河内崇典氏

1976年大阪府出身。大学在学中に重度障がい者の入浴介助を通し障がい者ボランティア活動に関わるようになり、知的障がい者の余暇支援を行う学生サークルを立上げる。卒業後1年間の企業勤務を経て、2001年障がい者の生活支援事業を行う特定非営利活動法人み・らいず設立。「すべての人々が地域社会においてあたりまえの生活を送ることのできる新たな福祉社会の創造」に取り組んでいる。

講演



札幌コレクション実行委員長
佐々木大輔氏

1976年函館市出身。高校時代から音楽イベント、パーティを主催。21歳で自身の番組をケーブルTVで開始。ファッション誌でも長期連載。セレクトショップ・オーナーでもあり、スーツ・テーラーELM SEWINGのディレクション、資生堂関連美容室のトータルプロデュース、デザイナーズホテルCROSS HOTELのコンピレーションCD等も手がける。2006年から開催される札幌コレクションの総合プロデューサー。

会場マップ



ロイトン札幌 北海道札幌市中央区北1条西11丁目

◎参加申込書

北海道医療大学 福祉・介護人材サポートネットワークセンター宛

FAX 0133-23-0811

参加者氏名(フリガナ)		参加費	障がい等の配慮が必要でしたら、ご記入ください。
代表者			
2			
3			
代表者 連絡先	TEL	参加費合計	
	E-mail	1,500円×	名=合計 円

※4名様以上の場合は、お手数ですがコピーを取ってご記入ください。

◎参加費1,500円(食事代、資料代含) / 人は当日受付で徴収致します。